

県立広島病院広報誌

# もみじ

創刊号発行 2003.3.31.



〒734-8530 広島市南区宇品神田1丁目5番54号  
TEL (082) 254-1818(代) FAX (082) 253-8274  
ホームページ <http://hph.pref.hiroshima.jp/>

## 院外広報誌の発行に寄せて



### 理念・基本方針

**理念** 県民の皆様にあされ信頼される病院をめざします

**基本  
方針**

1. 患者様の権利を尊重し、真心のこもった医療を実践します。
2. 医療事故ゼロを目標として、患者様の安全対策に努めます。
3. 県の基幹病院として、21世紀の高度・先進医療を推進します。
4. 各医療機関と連携を強め、地域医療の充実向上に貢献します。
5. 健全な病院運営に努め、良質な医療サービスを提供します。

**県** 立広島病院ではこの度、新たに院外広報誌「もみじ」を発行することといたしました。

県立広島病院は、これまで「親切第一、医療事故ゼロ、良質で真心のこもった高度医療を目指して」をモットーに、救命救急、母子総合医療、腎臓総合医療、健康推進、地域医療支援など五つの医療センター、20の診療科、755病床を有して、県民の皆様の治療と健康のため日夜、頑張っております。

現在、医療改革で求められております医療の質向上のために、新たな視点から医師・看護師の卒後研修、生涯教育プログラムを見直し、次代の医療・看護を担っていく有能で志が高く、優れた人材の養成が急務になっています。

広島県の基幹病院として、他の医療機関との診療連携・情報ネットワークの樹立、高度先端医療から一般医療、地域医療支援まで着実に行える優れたチーム医療と体制強化など、求められる責務はますます重大になってきています。

このような状況の中で、この度、新たな理念と基本方針を定め、更なる充実と発展を目指していくことといたしました。

当院の最重要課題は、やはり優れた医療の提供と高度医療機能の充実強化です。医療事故防止のための安全対策の整備、外来サービス拡充のためボランティア制度導入、当院と外部医療機関との円滑な診療連携を図るため病診連携室を設置して患者様の便宜を図っているところです。更に、本年4月から女性専用外来を開設しますし、緩和ケア支援センターも建設に取りかかり平成16年に完成の予

定です。今後は各センター及び診療科機能の充実強化に努め、癌医療の充実、放射線診療機能強化、低侵襲診断治療領域の拡充、成長発育医療、長寿医療、遺伝子医療や移植・再生医療の再構築など、先端医療センター構想も視野に入れた21世紀アクション・プランを進めているところです。

県民の皆様から「県立広島病院は医療事故ゼロ、親切で優しく、心身共に癒される。最先端技術でどんな難病でも良くしてくれる。」とっていただけるよう職員一同、力を合わせ一層精進していく所存です。

本広報誌をご覧くださいご批判、ご意見を賜れば幸いです。今後とも皆様方のご指導、ご支援をお願いいたします。

平成15(2003)年3月



## 先進医療を支えるチーム体制

### 救命救急センター

救命救急センターは、全国に約150施設が指定されており、ただちに積極的な治療を行わないと生命に危険がある患者さん（救命救急患者）を常時受け入れて救命のための治療を行う施設です。当救命救急センターでは、交通事故などによる重症外傷、おおよけど（体表面の5分の1以上）、急性心筋梗塞、脳卒中などの重症患者さんを年間1,500人程度受け入れて24時間体制で治療にあたっています。

「救命救急センターに運ばなければならない」という判断は救急隊員または他の医療機関の医師によって適切におこなわれていますので、緊急時の病院選びは救急隊員などの判断におまかせいただくことが最善です。



### 母子総合医療センター

母子総合医療センターは、県内各地の医療機関より紹介、搬送されてきた母体・胎児・新生児を一貫して集中治療、管理する施設です。周産期医療部門（産科、新生児科）を中心に、さらに乳児期、学童期へと医療を継続していくために、小児科、小児外科、婦人科の機能を総合的に連携させ、女性と子供に対する総合的なチーム医療を行っています。

周産期医療部門は、国が定める“総合周産期母子医療センター”の指定を受けており、年間分娩数の約1/4が緊急で搬送された患者となっています。また、県内で出生する1,000g未満の新生児の40%を管理しています。

### 腎臓総合医療センター

当センターは、新生児から高齢者にいたるまで、全ての年齢層の腎臓病の診断と治療を目的として、平成8年4月に設立されました。

新生児科、小児科、腎臓内科の腎臓専門医、透析療法、腎臓移植、透析患者さんの外科的治療、泌尿器科的疾患などの専門医がご相談に応じています。

来院される場合には、15歳以下の患者さんは小児科へ、それ以上の患者さんは腎臓内科へ、それぞれ、最初は受診してください。受診の際は、近くのお医者さんに、紹介状を書いてもらってください。



## 最先端の高度医療機械

### ● 汎用タイプ血管撮影装置 ●

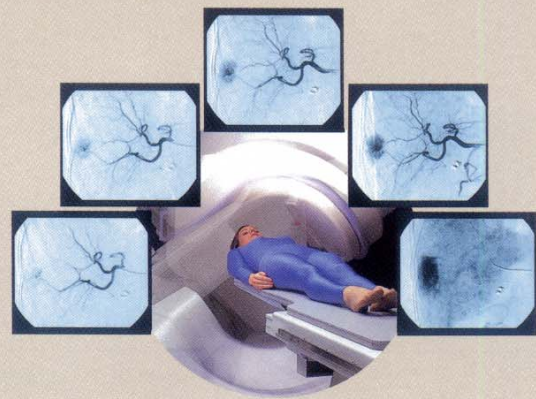
放射線科部長 木村昭二郎

平成14年4月に汎用タイプ血管撮影装置を更新しました。この装置はIVR-CT/Angio Systemといいます。従来の血管撮影装置とCT装置を合体させた最新式の装置です。血管撮影検査とCT検査が同じ検査室で受けられます。これにより、患者さんにとって安全、容易に検査や治療（IVR）を受けられるようになりました。汎用タイプの血管撮影装置ですので頭部から足の先までの血管撮影が可能で、CT検査を組み合わせることによって、癌や動脈瘤、出血に対する治療も安全にできます。CTでの透視も可能ですのでCT透視下での針生検も安全に行うことができます。検査テーブルの可動範囲が広いために、一度の造影剤注入で、ソケイ部から足尖部までの血管撮影が可能で、下肢血管造影検査の造影剤節減になります。Cアームを回転させて撮影する回転DSAも可能です。血管の三次元表示ができますので脳動脈瘤の治療に大変役立っています。

これらの中でも特に威力を発揮できるのは肝臓癌の治療です。肝動脈造影で肝臓癌の栄養動脈を探し、細いカテーテルを挿入し、抗ガン剤を注入したり、栄養動脈

を遮断（塞栓）したりして癌組織を死滅させます。栄養動脈の確認、治療範囲の同定、抗ガン剤の分布状態等をCT検査で確認しながら治療を行います。患者さんには手術せずに、低侵襲的に治療を受けられるので有用な治療法です。

今後もこの装置を利用して、肝臓癌のみでなく、他の悪性腫瘍の治療や動脈瘤、難治性の出血の治療に役立てようと思っています。



## 活躍されている病院ボランティア

当院では平成14年5月から病院をご利用になる方に対して、案内や介助などを手伝っていただくボランティアを導入しました。

病院には様々な事情で体の調子がよくない方が来られます。最近ではご高齢の方が大変多く、広い病院の中でとまどったり、時間がかかる診療で疲れてしまう方もおられます。また、体に障害のある方や小さいお子さまをお連れの方もたくさんおいでになります。その様な医療サービスを利用する時に困難な条件のある方をはじめとして、全ての利用者の方に、病院として少しでも気持ちよくおいでいただくことを目標にはじめました。おかげで多数の方の応募があり、病院を利用される方からご好評をいただいております。最近ではあちこちの施設でボランティア活動が行われるようになりました。広島市内でも数多くの医療機関にボランティアの方が入っておられます。



病院というところにボランティアという外部の方にお入りいただくことで、職員だけでは気がつかない問題点や利用者の方にとって不都合な事を改善できる可能性が大きくなると考えています。皆様に来るだけ快適にご利用いただき、病院から気持ちよくお帰りいただくために今後ともボランティアの方達と一緒に頑張っていきたいと考えております。現在、当院では本年度ボランティアの募集を随時行っております。ご希望の方は、直接病院の担当者にご連絡をいただければ、詳しい説明をさせていただきます。

県立広島病院相談事業科（電話 082-252-6228）又は病診連携室（医事会計課内）まで

# 県立広島病院 女性専用外来のご案内

女性のための  
心と体のケア

女性医師とスタッフがあなたをサポートします

診療時間：毎週木曜日 13:00～17:00（休日を除く）

場所：県立広島病院中央棟1階

予約方法：完全予約制ですので専用電話でご予約ください

受付時間は月曜～金曜日の午前9時から正午まで（休日を除く）

直通電話は **082-252-8341** (ヤサシイ)

- ☆ 思春期の悩み      ☆ 更年期の悩み
- ☆ 家庭・職場の悩み   ☆ 不妊相談
- ☆ 育児の悩み        ☆ 骨粗鬆症、乳腺症など

※ その他の相談にも応じます。

この外来での診療後、必要な場合は、改めて他の診療科へ予約・紹介を行います。  
診療開始日：平成15年4月3日(木)

※働く女性の増加や生活スタイルの多様化、高齢化社会の到来など、女性を取り巻く環境が急速に変化する現在、女性の健康に大きな関心が集まっており、女性特有の病気に対する医療相談、診断体制の充実が求められています。このため、女性が安心して診療を受けることができるよう、思春期から成熟期、更年期、老年期までトータルに診察する「女性専用外来」を設置することになりました。

## 紹介状持参のお願い

初診で来院される際には、できるだけ「紹介状」をご持参いただきますようお願いいたします。

・当院では、お近くのかかりつけ医の先生と連携し、専門的な検査や入院治療を行い皆様のお役に立ちたいと考えております。

「紹介状」は、かかりつけ医と当院とを連携するものです。

事前にかかりつけ医からFAXによって診療予約をすることができます。

・紹介患者専用の受付を設置しております。

お問い合わせ：病療連携室    TEL (082) 252-6241    FAX (082) 252-6240

## 診療科案内

総合診療科  
消化器内科  
呼吸器内科  
内視鏡科  
内分泌・腎臓内科  
循環器内科  
神経内科  
精神神経科

一般外科  
心臓血管外科  
胸部外科  
整形外科  
脳神経外科  
皮膚科  
泌尿器科  
眼科  
耳鼻咽喉科  
頭頸部外科  
小児外科

産科  
婦人科  
新生児科  
歯科  
リハビリテーション科  
放射線科  
麻酔集中治療科  
(ペインクリニック・緩和ケア外来)  
透析・腎臓外科  
救命集中治療科  
人間ドック

## 外来診療受付時間

午前8時30分～午前11時00分

※午後の診療は各科によって異なります。受付でおたずねください。

## 休診日

土曜・日曜・祝祭日・年末年始(12/29～1/3)

